

インドネシアの農林水産業概況

1. 農林水産業の概要

(1) 農林水産業の概況

- 人口は、2億8,119万人（国連統計：2023年）。
- 季節風の影響で雨期と乾期が見られ、年間を通じて温暖。乾期においても灌漑が可能な地域では2期作・3期作を行っている。
- 主要農産物は、オイルパーム（油やしの実）、コメ、さとうきび、とうもろこし、キャッサバ等。
- 世界第3位の熱帯雨林保有国であり、スマトラ島、カリマンタン島では合板が生産・輸出されるとともに、産業造林からのパルプ等の輸出も盛ん。
- 世界第3位の排他的経済水域保有国であり、かつお・まぐろ類、えび類の生産が多い。日本へは、冷凍えびやツナ缶が多く輸出されている。



(2) 農林水産業の地位（2022年）

（単位：億 US ドル、%）

	インドネシア		日本	
	名目額	比率	名目額	比率
国内総生産 (GDP)	13,191	100.0	42,322	100.0
うち農林水産業	1,636	12.4	426	1.0
1人当たり GDP (USドル)	4,788		34,144	

資料：国連統計

(3) 農地の状況（2022年）

（単位：万 ha、%）

	インドネシア		日本	
	面積	比率	面積	比率
国土全体	19,169	100.0	3,780	100.0
農用地	5,639	29.4	464	12.3
耕地（除く永年作物）	1,794	9.4	407	10.8
永年作物地	2,745	14.3	26	0.7
永年採草・放牧地	1,100	5.7	31	0.8

資料：FAO 統計

(4) 主要農産物の生産状況 (単位：万トン)

	インドネシア					日本
	2018	2019	2020	2021	2022	2022
アブラヤシの実	24,947	25,023	25,140	25,157	25,683	-
コメ	5,920	5,460	5,465	5,442	5,475	1,036
さとうきび	2,950	2,910	2,930	3,220	3,240	131
とうもろこし	3,025	1,965	1,693	1,702	2,356	0.02
ココナツ	1,710	1,700	1,680	1,710	1,719	-
キャッサバ	1,612	1,635	1,627	1,573	1,357	-
バナナ	726	728	818	874	925	0.02

資料：FAO 統計

2. 農林水産物貿易の概況

(1) 農産物貿易

○ 農産物輸出入上位 5 品目 (2022 年)

<輸出> (単位：百万 US ドル、%) <輸入> (単位：百万 US ドル、%)

品目名	輸出額	シェア	品目名	輸入額	シェア
パーム油	27,765	48.4	小麦	3,810	13.9
脂肪酸	4,949	8.6	大豆油かす	3,193	11.6
天然ゴム (その他)	3,539	6.1	粗糖	2,825	10.3
パーム核油	2,009	3.5	大豆	1,627	5.9
調整食料品	1,809	3.1	実綿及び繰綿	1,332	4.8
総額	57,360	100.0	総額	27,337	100.0

資料：FAO 統計 注：林・水産物を除く。

(2) 我が国との貿易 (2023 年)

日本からインドネシアの主要輸出品は、鉄鋼のフラットロール製品、自動車の部分品、自動車等。インドネシアから日本への主要輸入品は、石炭、非鉄金属鉱、石油ガス類等。

農林水産物貿易の概況は、以下のとおり。

○ 農林水産物貿易概況 (単位：百万 US ドル)

	輸出 (日本→インドネシア)	輸入 (インドネシア→日本)	我が国の 収 支
総額 (A)	14,422	24,422	△10,000
農林水産物 (B)	70	3,999	△3,929
農林水産物のシェア (B/A) (%)	0.5	16.4	-

資料：財務省貿易統計

○ 農林水産物貿易上位 5 品目

<輸出> 日本→インドネシア

(単位：百万 US ドル、%)

品目名	輸出額	シェア
観賞用魚	4.9	7.0
いわし(生鮮・冷蔵・冷凍)	4.3	6.2
ソース混合調味料	2.8	4.0
緑茶	2.6	3.7
配合調整飼料	2.6	3.7
総 額	70.0	100

資料：財務省貿易統計

<輸入> インドネシア→日本

(単位：百万 US ドル、%)

品目名	輸入額	シェア
天然ゴム	594	14.9
たばこ	403	10.1
合板	367	9.2
えび(活・生鮮・冷蔵・冷凍)	234	5.8
真珠(ばら玉)	214	5.4
総 額	3,999	100